令和7年度 会誌「全道中」第95号 編集計画

No.11

1 全体構成 第94号まで(87号を除く)の紙面構成に準拠する。

2 体 裁 A4判、100頁程度とする。全原稿縦書きとする(No.12·13·15を除く)。

3 文字号数 15級・10.5ポイントとする。

No.	内 容	頁数	執筆者•依頼数	執筆字数等	原稿基準	段組数
1	表紙(写真等)		室蘭市	「表紙に寄せて」30字×20行以内		
'	双 胍(子类寸)			*編集後記と同じ頁の上段に掲載		
2	中表紙	1	情報部			
3	写真(道中アルバム)	3	情報部			
4	もくじ	3	情報部			
5	巻頭言	2	会長	54字×30行×2頁(変形1段=上 8字分の余白あり)、顔写真	変形A	縦1段
6	潮流	4	依頼予定 2編	32字×30行×2段×2頁	B 縦	
			•道教委教育長	(見出し、タイトル・氏名計10行)		縦2段
			•道立研究所所長	顔写真 ※テーマは一任		
7	論 考	13	A····4~5編	A、B、C全て 32字×30行×2段	B 縦	
			B···4~5編	×1頁		縦2段
			C···4~5編	(A、B、Cの各見出し8行)		
				(各タイトル・氏名5行)		
8	特 集		情報部 1頁 3編	テーマ、3編のタイトル・学校名・氏名		
		13	3編 会員依頼⋯3編	会員ともに 20字×30行×3段× 3頁、顔写真	С	縦3段
		13	云貝似根…3柵	○氏、原子具 (テーマ、タイトル1頁)		
			※別紙参照	(各タイトル、氏名8行)		
	 今年の道中		道中研修部長	32字×30行×2段×2頁		
9-1	・道中研究大会を終	2	是「朝沙斯氏	(見出し、タイトル・氏名計8行)	В	縦2段
	えて	_		(SEEGO) II II ZOTIII OTI		
	今年の道中			両提言者とも	В	縦2段
	ᄼᇝᆎᆂᄼᄼᅔᄞ	8	・提言者(後志・小樽)	32字×30行×2段×4頁		
9-2			•提言者(札幌市)	(見出し10行)		
				(各タイトル・氏名8行)		
9-3	今年の道中	7	・事務局長 3頁	20字×30行×3段×3頁	· C	縦3段
	・各部門の活動			(見出し、タイトル・氏名計10行)		
	(事務局・各部)		·各部長 各1頁	20字×30行×3段×1頁		
				(タイトル・部名8行)		
	今年の道中		全20地区	20字×30行×3段×1頁		
9-4	・各地区の活動	20	※別紙参照	但し、上段8行分は、地区名、地	С	縦3段
				区を象徴する写真またはカットと そのタイトル)		
	 北海道風土記			 「北海道風土記」、写真またはカット		
10			-8編 ※別紙参照	20字×30行×3段×1頁		
	9		但し、上段8行分は、タイトル・学	С	縦3段	
				校名・氏名)、写真等使用の場		
				合、適宜字数を調整		
11	文芸	10	全20地区	32字×30行(タイトル・学校名・氏	В	然のむ
		10	※別紙参照	名5行を含む)、2名で1頁	В	縦2段
12	一般会計予算	1	会計理事			
13	役員·理事		情報部			
14	編集後記、奥付	1	情報部			
15	道中会歌(楽譜)	1	情報部			
	計	99				